

夜間中学へ行こうよ!

学校に来て「こんばんは」というと
みんなの返事がかえってくる。
その声を聞くと 今までの出来事が
よいことも わるいことも かなしいことも
みんな消えて 学校に来たよるこびで
いっぱいになってくる。

横山隆一

夜間中学ドキュメンタリー

文部科学省選定

こんばんはⅡ

監督：森 康行（「こんばんは」第77回キネマ旬報文化映画ベスト・テン第一位）

ナレーター：大竹しのぶ

制作・著作：夜間中学校と教育を語る会

編集：古賀 陽一 選曲：八重樫 健二 撮影協力：川越 道彦

2019年制作/DVD/ドキュメンタリー/カラー/37分



参加費無料

開催日時：令和2年12月16日(水)

午前10時～11時50分

会場：西部総合事務所 講堂

(米子市糞町1丁目160番地)

テーマ：「学びとは何か、今なぜ夜間
中学校が必要か。」

映画上映後、稲津秀樹 准教授（鳥取
大学地域学部）から、夜間中学校に
ついてのお話が聞けます。

申込：別紙の申込書で12月9日(水)
までに電子メール等で申し込みく
ださい。

問合せ：西部教育局（下前）

電話 0859-31-9774

義務教育未修了の方は百数十万人

政府の統計では、学歴がゼロという方だけでも128,187人います。さらに小学校のみ卒業、中学校中退、義務教育猶予の障がい者、ほとんど実質的に学ぶことができず、形だけ卒業してしまった不登校経験者、外国につながる人などを加えると、その数はさらに多くなります。

公立夜間中学と自主夜間中学

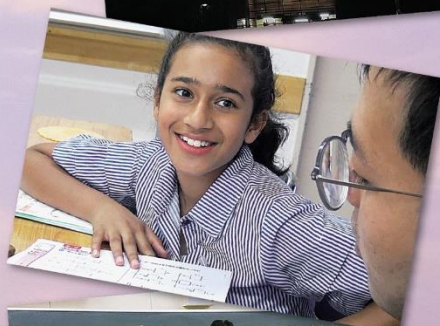
2019年4月現在、公立夜間中学は9都府県に33校。開設に向けて各地に動きがあるものの、限られた地域にわずかしかないため、義務教育未修了者の学びの願いにはボランティア団体が運営する「自主夜間中学」がかすかに応えているのが現状です。この映画には公立と自主の両方の夜間中学が描かれています。

学ぶことは
生きること

全ての人に
学ぶ権利がある

その声を社会全体の常識に!

〈基本的な学びは、年齢・国籍などにかかわらず、どんな人にも生きるためになくてはならないものだ〉この映画に登場する人たちがそれを証言しています。国や自治体はこれに応える責任があります。また、学べなかったことを自分のせいにしてひっそり生きてきた人たちに、そうではない、今からでも遅くない、ぜひ学んでほしいと声を大にして呼びかけていきましょう。



この映画は夜間中学を広めるため、みなさんに自由に使っていただくように作りました。

DVDをご購入後、営利目的でなければご自由に上映していただけます。

全国夜間中学キャラバン開始 2019年10月～

購入

1枚1,000円 送料一律200円 メールかファックスでDVD普及担当(澤井)まで
①必要枚数、②送料含む合計金額、③送り先郵便番号・住所、④氏名、⑤電話番号を明記して申し込んでください。
代金はゆうちょ銀行あてにDVDに同封の請求書をご確認の上振り込んでください。(振込手数料はご負担ください)
ゆうちょ銀行 口座記号:00140-5 口座番号:763957 加入者名:夜間中学校と教育を語る会
メールアドレス:konbanwa2kataru@gmail.com ファックス番号:03-3629-0362

上映会

いつでもご相談ください。必要なら、上映会でお話をする映画関係者などもご紹介いたします。
全国夜間中学キャラバン担当(関本)yakancaravan@jcom.zaq.ne.jp

問合せ

夜間中学校と教育を語る会(庄司):070-4323-3855